

豪雨の爪痕深く

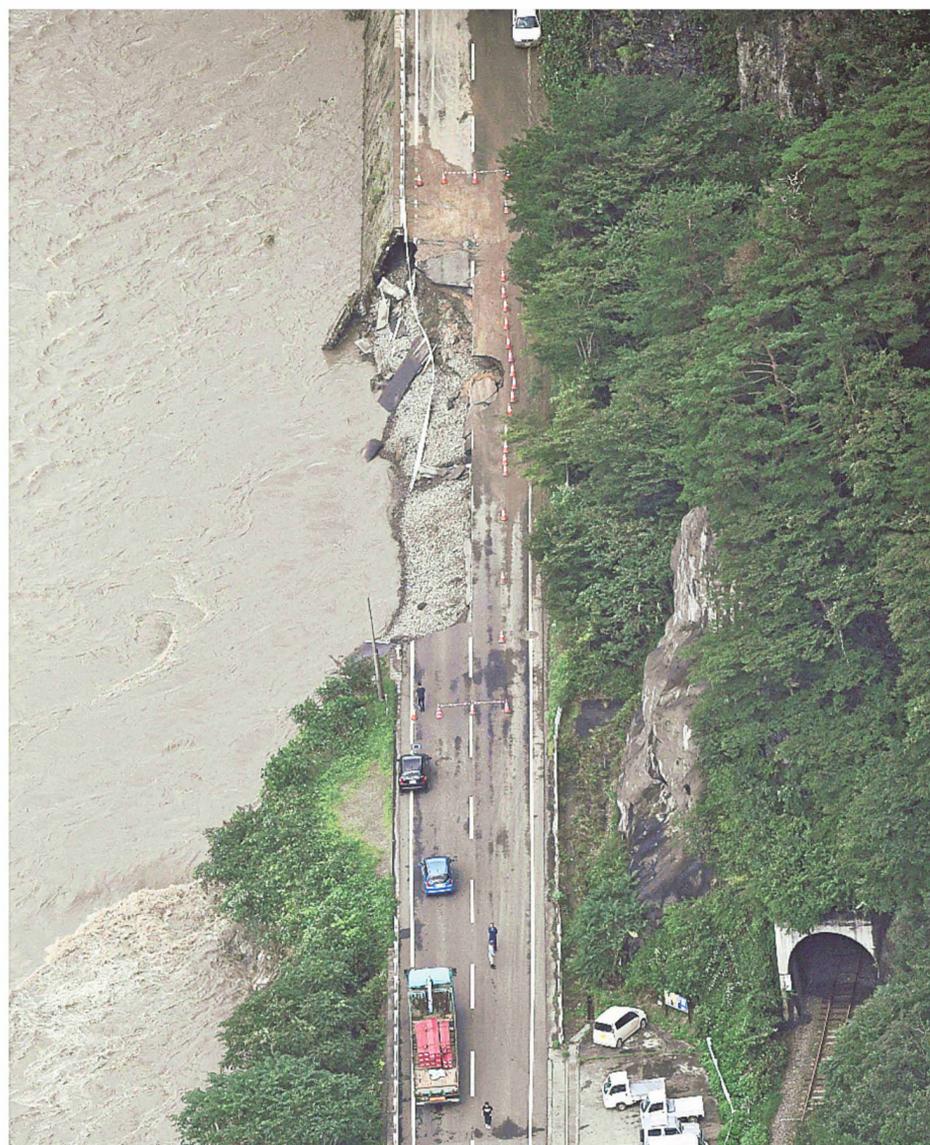


台風の影響で決壊した県道。車が通れない状態が続く。31日午前8時20分、釜石市橋野町

川からあふれ茶色に濁った水が街をのみ込んだ。台風10号による記録的な大雨の影響で31日、本県の浸水被害が次々に発覚した。岩泉町乙茂おともの高齢者施設付近では9人が遺体で見つかったほか、同町内や久慈市でも各1人の遺体が発見された。「いつ水が引くのか」。住民に不安が広がり、警察や自衛隊が懸命の救助活動が続けた。



台風10号の影響で冠水した久慈市中心部。上左は久慈駅。31日午前8時54分(共同通信社機から)



台風10号で損壊した宮古市の国道106号。31日午前8時22分(共同通信社機から)



冠水後にたまった泥をかき出す復興工事作業員=31日午前8時、宮古市築地